

ゲムシタビン+アブラキサン療法

【内科】41【膵癌】
(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:		
医師名:	印		
身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/		
ゲムシタビン	↓	↓	↓	休薬	
アブラキサン	↓	↓	↓	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	パロノセトロン注0.75mg 1V デキサート注6.6mg 1V 生食 100mL 30分
②	生食 50mL 10分
③	●アブラキサン【 】mg 生食 100mL 30分
④	生食 50mL 10分
⑤	●ゲムシタビン【 】mg 生食 100mL 30分
⑥	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
ゲムシタビン	1000 mg/m ² mg/Body
アブラキサン	125 mg/m ² mg/Body

■注意・確認事項

- ゲムシタビン投与は30分前後で投与する。(60分以上かかると副作用が増強した例が報告されている。)
- インラインフィルターは使用しないこと。
- アブラキサンは特定生物由来製剤(人血清アルブミン含有)の為、「血漿分画製剤の使用に関する同意書」を取得すること。また、投与終了後は「特定生物由来薬品実施確認表」を薬剤部へ返却すること(20年保管)。
- 必要に応じてデカドロン錠8mg(内服オーダ)はday2,3,9,10,16,17に経口投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師